



京の翠とわざの粹

シンポジウム
みやこ
みどり

緑釉陶器と緑釉瓦



2019.9.28 土

京都文化博物館 別館ホール

京都市中京区三条高倉

開始:10:30 (開場10:00) 終了予定:16:00

主催:京都府・京都文化博物館
共催:公益財団法人 古代学協会

- ◆ 定員120名(当日先着順)
- ◆ 事前申し込み不要・参加無料



THE
MUSEUM
OF
KYOTO

京都文化博物館



公益財団法人 古代学協会

写真:平安京復元模型
(京都市歴史資料館所蔵)

シンポジウム

みやこ

みどり

京の翠とわざの粹

— 緑釉陶器と緑釉瓦 —

本シンポジウムは、公益財団法人古代学協会が2017年度より継続してきた平安時代緑釉陶器・緑釉瓦についての共同研究の成果を報告するものです。今回とくに、平安時代に京都の人々に好まれた緑釉陶器と緑釉瓦に焦点をあて、その奥深さと面白さを紹介すると共に、当館の所蔵品である石作・小塩窯出土の緑釉陶器などについての研究報告を行います。

また、京都文化博物館本館3階展示室において開催の「ICOM京都大会開催記念 京の歴史をつなぐ」(会期:2019年8月29日~9月29日)展においても本研究に関わる資料を展示しますので、併せて御観覧ください。

開始：10：30（開場：10：00）終了予定：16：00

※途中昼休憩が入ります。

報告

- 「緑釉陶器窯の構造」石井清司（古代学協会 / 研究代表者）
- 「石作窯・小塩窯について」市川 創（古代学協会）
- 「平安京周辺における緑釉陶器生産」高橋照彦（大阪大学）
- 「平安前期の緑釉瓦生産」網 伸也（近畿大学）
- 「平安京の緑釉瓦」植山 茂（古代学協会）
- 「緑釉陶器・緑釉瓦の胎土分析」白石 純（岡山理科大学）
- 「緑釉陶器・緑釉瓦の色調分析」田中由理（元興寺文化財研究所）

※本事業は、JSPS科学研究費17K03227の助成を受けたものです。

問合せ先：公益財団法人古代学協会 麻森(あさもり)
TEL:075-252-3000
Email: asamori@kodaigaku.org
604-8131京都市中京区三条高倉西入ル菱屋町48



緑釉科研HP



古代学協会HP



古代学協会facebook

